

(仮称)健都ライブラリー設計基本方針(案)に対する意見と市の考え方

1 意見提出期間 平成28年(2016年)6月27日(月曜日)～同年7月26日(火曜日)

2 意見提出件数 60件(27通)

3 市民意見と市の考え方 下表のとおり

(1)(仮称)健都ライブラリー設計基本方針案について

	項目	主な市民意見(要約)	市の考え方
1	2 計画地の概要について	(仮称)健都ライブラリーに隣接する土地を購入し、図書館の拡張をしてほしい。(全2件)	新たに土地を購入したうえで(仮称)健都ライブラリーの整備をする予定はありません。
2	3 コンセプトについて	健都ライブラリーのキーワードが「気づき・学び・楽しむ」とありますが、図書館を通じてどんな市民を育てるのか、という理念を明らかにしてください。	図書館は、「ユネスコ公共図書館宣言」に基づき、必要な資料・情報をいつでも、どこでも、だれにでも提供する市民本位のサービスを行っていくことを基本理念としており、豊かな市民生活と生涯学習社会への寄与を目的としています。北大阪健康医療都市では、「健康・医療」をキーワードとする取組を進めており、市民が(仮称)健都ライブラリーや健康増進公園を利用することにより、健康への気づきにつながるものと考えています。
3	5 導入機能について	【図書館としての機能について】 図書館としての機能を充実させてほしい。(全10件) ・健康・スポーツ関連の蔵書を充実させるという特徴を持たせるのはいいが、図書館本来の機能を充実させてほしい。 ・健康増進公園と図書館を一体化させるのではなく、吹田市立図書館基本構想で明らかにされている図書館としての機能を充実させてほしい。 ・医療関係の本が多くなるのは心配。 ・一般図書の充実を図ってほしい。 ・吹田市の図書館網への位置付けをしてほしい。 ・蔵書の多さではなく、健康・医療に関する情報をアップデートすることを目指してほしい。 ・幼児連れの親子をフォローできる施設にしてほしい。	(仮称)健都ライブラリーは、岸部地域の図書館として市の図書館網の中に位置づけます。市内の図書館は、それぞれテーマや特色を持った図書館として整備をしており、(仮称)健都ライブラリーは、市内の他の図書館と同様に一般図書や児童図書を収蔵したうえで、健康・医療のまちづくりを進める北大阪健康医療都市内に整備することから、健康、医療、スポーツに関連する資料を充実させ、それを特徴とするものです。また、市内の他の図書館と同様に「ブックスタートのひろば」や「おひざで絵本」などの行事を実施するほか、靴をぬいでゆったりできる絵本コーナーや授乳室も設置するなど幼児連れと保護者の方が過ごしやすい施設を目指します。
4		【カフェについて】(全3件) ・健康向上の内容で提供できる施設にしてほしい。 ・カフェでなく、うどん屋にしてほしい。 ・カフェでなく、無料のスタイリッシュな飲食スペースの設置でよい。	健康への気づき等を施設のコンセプトとしていること、居心地のいい読書環境を提供しようとすることから、栄養バランス等にこだわった軽食等を提供できる施設を入れようとするものです。どのような業態が入るかは、現時点では未定です。
5		・視力障がい者など障がい者に関わる記載がない。	建物全体は、全ての人に優しく利用しやすいユニバーサルデザインによる施設計画とします。また、視覚障がい者の方など文字をそのままでは読めない方を対象に、対面で図書や文書を読むサービスを実施する対面朗読室を設置するほか、閲覧スペースには、拡大読書器の設置など弱視の方に対応できるようにします。
6		・敷地に余裕があれば、中庭や裏庭のようなイメージの癒しや憩いの場を作ってはどうか。	公園を眺めながら読書をするなど、ゆったりできる憩いのスペースとして、ウッドデッキを設けようとしています。

7	6 前提条件及び配慮事項について	0系新幹線車両の展示は、展示だけか。車両を活用して、座席での食事や読書ができる形、教材的な活用にはどうか。	新幹線車両は施設の一部と位置付けることとしており、活用の方法は今後実施する基本設計業務のプロポーザルにおいて、提案を求めるものです。
8		・バリアフリーは考慮されると思うが。	全ての人に優しく利用しやすいユニバーサルデザインによる施設計画とします。
9		・懇談会・説明会を開いてほしい。(全2件)	岸部地域の図書館であることから、岸部地区と千一地区においては意見提出期間中に説明会を開催しました。整備する過程において、必要に応じて説明会や意見交換会を行い、近隣の住民等の意見を踏まえた設計とします。
10		・駐車場をたくさん低料金で作ってほしい。	健康・医療のまちづくりを進めていること、環境に配慮したまちづくりを進めていること、誰もが利用できる施設とすること等を踏まえ、必要となる台数を整備します。

(2) その他の意見について

	項目	主な市民意見(要約)	市の考え方
11	(仮称)健都ライブラリーの名称について	健都ライブラリーではなく、誰にでもわかりやすく、親しみやすい名称としてほしい。(全4件) ・岸部図書館としてほしい。 ・岸部健都図書館としてほしい。	名称については、健康増進公園も含め、親しんでいただける名称となるよう、今後検討します。
12	(仮称)健都ライブラリーの運営について	(仮称)健都ライブラリーは、指定管理者制度ではなく、直営で運営してほしい。(全20件) ・専門性を持つ職員の司書の配置としてほしい。 ・利益を追求する施設ではないので、民間委託にはなじまない。 ・設計や運営を入札で決めて民間に任せるプロポーザル方式にはしないでほしい。 ・市内の他の図書館は窓口の業務委託なので、公平な運営にしてほしい。	(仮称)健都ライブラリーは、健康増進公園内に立地する施設で、健康講座、健康増進公園を活用したイベント等の企画や開催など健都ならではの健康づくりの取組を行うとともに、公園も含めて一体的な活用を予定しています。そうしたことから、指定管理者制度の導入を検討しています。(仮称)健都ライブラリーの機能や、健康増進公園と一体となった取組、更に指定管理者制度の課題を踏まえた質の高い管理運営方法などについては、いただいた意見も踏まえ、関係部間で引き続き協議します。 なお、今回予定しているプロポーザルは、基本設計を実施する事業者を選定するものです。
13	(仮称)健都ライブラリーへのアクセスについて	場所が遠いので、バスを走らせてほしい。(全3件) ・市民病院も含めてバスの運行をしてほしい。 ・福祉バスを復活させてほしい。	(仮称)健都ライブラリーは、岸部地域の図書館であり、概ね半径1,000mの円内を奉仕対象範囲とし、高齢者や親子が歩いて行ける場所に設置するという図書館配置計画を踏まえているものです。そうしたことも踏まえ、(仮称)健都ライブラリーに行くための無料バスを走らせる予定はありません。

14	喫煙対策について	<p>健康増進公園全域の敷地内禁煙の周知徹底をしてほしい。(全3件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺や商店街などを含め、路上喫煙や歩きタバコを禁止とすべき。 ・健都ライブラリーを含め健康増進公園全域でたばこ販売やたばこ自販機は設置しないでほしい。 	<p>北大阪健康医療都市(健都)においては、健康・医療のまちづくりを進めていることから、健都内の道路や公園等では「煙のないまち」として健都区域内での全面禁煙を目指しており、ステッカー等で啓発を図っており、引き続き進めてまいります。</p> <p>なお、岸辺駅北駅前広場周辺は、環境美化推進重点地区及び路上喫煙禁止地区に指定しています。</p>
15	その他北大阪健康医療都市全般について	<ul style="list-style-type: none"> ・健都のまちづくりはまちの魅力を高め、市域の資産価値を高めるもの。全市民の協力と理解を求め、より一層の強化を図ること。 ・健都事業における地域住民の活動は、JR線路、緑地により地域が分断されている。周辺整備と地域間同士の一体化施策を講じること。 ・ペDESTリアンデッキで岸辺駅と阪急正雀駅をつなぎ、駅同士の一体化と市域全体の交通路のネットワーク化を図ること。 ・産業、商業等を盛り立て、ベンチャーを盛んにし、市民に働く場を構築する施策を積極的にすること。 ・吹田市の南部地域は北部地域と比較して緑被率が低い。市域の緑地帯のネットワーク化をより一層推し進めること。 ・JR線路のため神崎川からの越水・灌水の緩和及び山手側からの洪水の排水困難があると思う。ゲリラ豪雨を含め不測事態を想定した対策を講じること。地震対策についても、対策拠点、飲み水・生活用水の確保など、より一層の強化を図ること。 	<p>北大阪健康医療都市(健都)は、土地区画整理事業により道路や公園、ライフライン等都市基盤の整備を行ってきました。新たに生み出すまとまった緑の空間として健康増進公園を整備し、この中には災害時には一時避難地としても活用できる広場、かまどベンチや防災トイレ、緊急耐震性貯水槽等の整備も行っています。また、医療関連企業等が進出する健都イノベーションパークの整備により地域経済の発展等にもつながり、健都の取組は、本市の魅力をより高めていくものと考えています。</p>